

成果報告票（案）

※青字で書かれた補足説明については、提出の際に削除してください。

1. 課題の概要

2. 研究開発目標

※ 課題における研究開発目標を記述してください。研究開発項目毎に研究開発目標がある場合はそれぞれ記述してください。

3. 課題の達成状況等

(1) 研究開発目標の達成状況等について

① 研究開発計画

※ 研究開発の小項目毎の計画を下表のような形式で図示してください。

小項目毎に図示

研究開発項目及び小項目	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
(1)〇〇に関する研究					
(1-1)〇〇に関する研究	～の調査		～の作成		～の試作
(1-2)〇〇に関する研究		～の設計		～の試作	
(1-3)〇〇に関する研究			～の検討	～の実証試験	
(2)〇〇に関する研究					
(2-1)〇〇に関する研究	～の設計・実装			～の評価	
(2-2)〇〇に関する研究		～の構築	～の高度化		～の構築
(2-3)〇〇に関する研究		～の検討		～の試作	～の評価

※ 補足説明が必要であればこの部分に記述してください。

② 研究開発目標及び研究開発計画の変更理由と対応

※ 2. 及び3. (1)①に記載した目標や計画が事業開始当初から変更されている場合は、その変更内容を下表のような様式で記述するとともに、この下の<参考>に当初の目標及び計画を記述してください。

変更する事項	変更理由	対応
(2-1)〇〇に関する目標の変更	〇〇〇〇のため	〇〇〇〇を〇〇〇する
(2-2)〇〇に関する計画の変更	〇〇〇〇のため	〇〇〇〇を〇〇〇する

※ 補足説明が必要であればこの部分に記述してください。

<参考>

・事業開始当初の研究開発目標

※ 当初の目標から変更があった場合、変更部分がわかるように当初の目標を記述してください。変更がなければ不要です。

・事業開始当初の研究開発計画

※ 当初の計画から変更があった場合、変更した項目について当初の目標及び計画を記述してください。変更がなければ不要です。

小項目毎に図示

研究開発項目及び小項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
(1)〇〇に関する研究					
(1-1)〇〇に関する研究		～の調査	～の作成		～の試作
(1-2)〇〇に関する研究		～の設計		～の試作	
(1-3)〇〇に関する研究			～の検討	～の実証試験	
(2)〇〇に関する研究					
(2-1)〇〇に関する研究		～の設計・実装		～の評価	
(2-2)〇〇に関する研究		～の構築	～の高度化		～の構築
(2-3)〇〇に関する研究			～の検討	～の試作	～の評価

③ 目標達成状況

※ 2. の研究開発目標の達成状況について以下のような表の形式にまとめてください。

研究開発項目毎に研究開発目標がある場合はそれぞれ記述してください。

研究開発項目	達成状況
(1) 〇〇に関する研究	
(2) 〇〇に関する研究	

④ 中間評価指摘事項への対応

※ 中間評価で指摘された以下の事項に対して、どのような対応をとったかについて具体的に記入してください。

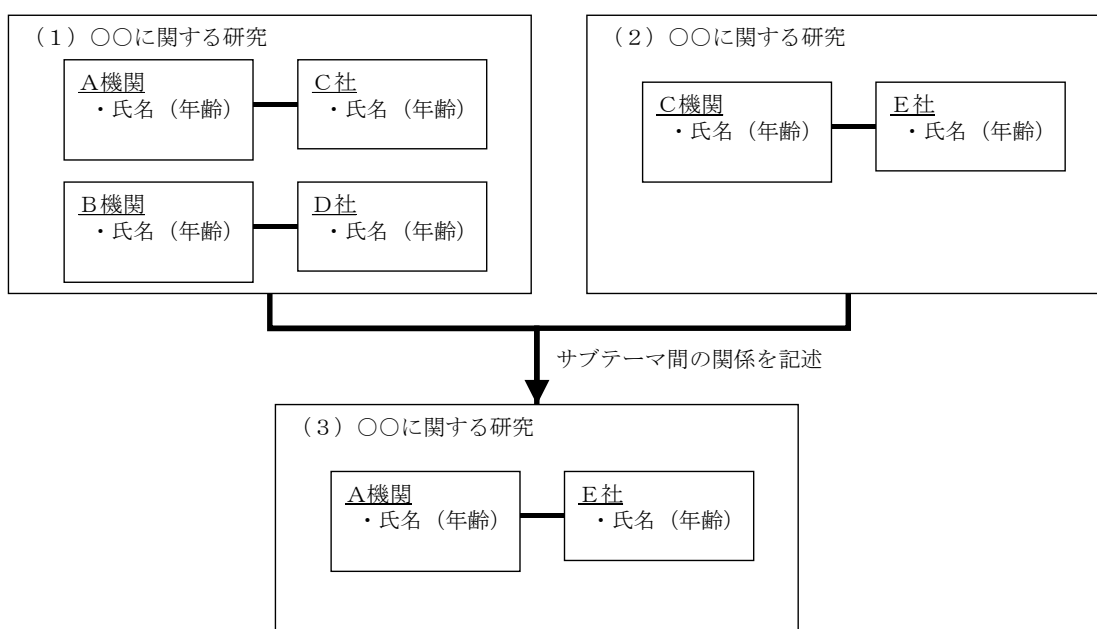
中間評価指摘事項	対応
※各テーマ毎の指摘事項を記載	

(2) 研究開発体制について

※ 各機関の役割分担、研究代表者のリーダーシップを発揮できる仕組みなど、研究開発体制が本課題を適切に実施していく上でどのように機能したかについて、具体的な機関名を明確にしつつ図表等を用いて簡潔に記述してください。

また、他のプロジェクトと連携等を行った場合は、その内容についても記述してください。

(記載例)



4. 研究開発の成果等

(1) 研究開発の成果について

① 研究開発成果

※ 3. (1)①の研究項目毎に、具体的な成果を記述してください。

※ 参考として、学術的活動の成果(論文、学会発表、受賞等)や社会への情報発信活動(メディアへの情報発信、ウェブサイト等での情報公開、広報活動等)の実績を箇条書にて別添にまとめ、報告してください。

② 独創性・優位性について

※ 国内外の関連する分野における他の研究開発の現状と比較し、研究開発成果の独創性・優位性を 具体的かつ可能な限り定量的に記述してください。

(2)成果の利活用について

- ※ 研究開発の成果の利活用に関して実施してきた方策の内容(実用化に向けた方策、成果の普及方策、標準化等)を記述してください。
- ※ 参考として、特許等出願・取得・利活用状況を箇条書にて別添にまとめ、報告してください。

(3)人材育成について

- ※ 本施策を通じてどのような人材を育成してきたか、また、そのためにどのような方策を講じてきたかについて、実例を交えて具体的に記述してください。また、本研究開発に従事した人材が我が国の研究開発、国際競争力の強化、産業界に対して及ぼしていく影響・効果等について記述してください。

5. 今後の展望

- ※研究結果を踏まえた今後の展望(事業終了後、成果を適用する対象、実用化に向けた計画等)について記述してください。また、研究開発成果の利活用により、中長期的に期待される経済的効果及び社会的効果について記述してください。

6. その他

- ※事後評価の報告内容における留意点がありましたら記入してください。